					発行日:	2016年0	1月08日
			FCM(株)	殿	整理No:	47F-0	1-003
(株)	再発防止のため対策を記入の上、指定回答日までに原本を 承 認 調 査 担 当						
_		挺	出して下さい。		佐竹 2016/01/11	佐竹 2016/01/11	近藤 2016/01/08
木			指定回答日: 2016年01月	18日	由浩	由浩	広司
記	仕	崇番号	70 5859 999 122 XXX S (プラク*40Pカナク*)	不良内容			
入	品名				発生のため	、リール内の	端子を確
	金	金型番号 P6227		認し変形を発見。 リール窓から確認したところ、リール内にも変形を確認。			
	ロットNo 15.12.15.1A.0103						
	連絡受理日 2016/01/08 15:25:27						
⊢	对		11,000	<u> </u>	`E+n D	○ hn 목 /卷』	E.0063\
v.		返却 異常は 同一検	認内容 頂いた対象リールにて変形を確認しました。変形。 なく、レーザー加工後の変形と考えられます。 全数画像検査にて変形確認を実施していますが、 査日にて、連続検査の中では変形検出もしている。 考えます。	険出可能な変形であり、	区却品	の処置(数)	明記)
		工程	ったよう。 での異常履歴を確認したところ、画像検査機の層 一の回転にガタがある部分があり、交換の履歴が	間紙のパスラインにある ありました。			
		2. 発生原因 4. 流出原因					
協	層間紙のパスラインのローラーの回転ガタにより、層間紙テンションが変動し、テンションが強くなった際に、巻き締り変形したものと考えられます。						
カ	是		,				
ェ	正					9	
場	2. 発生防止対策 型 異常ローラーについてはその部分にローラーがない状態でも、巻き取りに問題ないことが確認できたため、取り外した。			5. 流出防止対策 その他のローラー含め、層間紙のテンション変動有無を確認するため、巻き始め時及び巻き終わり時にテンション確認を実施することとした。			
記	置			巻き取り状態確認の循 ン値及び、リール窓から にした。	放底のため、 の巻き状態	作業報告書に 確認結果を記	、テンショ 録するよう
ᅵᆺ				発生流出対策実施後に なし	こ他品番の金	具にて同様の	不具合情報
			実施日: 2016 年 1 月 30 日	実施日 : 2016 年 1 月 30 日			
		在庫	品仕掛品の確認		回答日:	2016年 4	月16日
		在庫	品 介 仕掛品 ()		承認	調査	作成
			O O				
		煙淮	類改訂 有 ・ 無 ()	巴	巴	(器)
		1X-T-	We will be the second of the s	,	承認	調査	確認者
綝鈴	確						
本	認	_					

図 番-70 5859 999 122 XXX S (プラケ 40P)
品 名-5859-40 PARTS PLUG ANCHOR PLATE
Q. T. Y-30,000 CUT 0 . 1
P. LOT. No. -15. 12. 15. 1. A. 0103.
M. LOT. No. 12/10 239 4
M. CO., LTD. FCM (株)



